

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 日本電計株式会社

上場取引所 東

コード番号 9908 URL <http://www.n-denkei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 潤一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 佐藤 信介

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

TEL 03-3251-5731

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	48,330	△4.0	938	△34.9	1,203	△25.5	689	△33.2
25年3月期第3四半期	50,363	9.0	1,440	36.4	1,615	63.9	1,031	14.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,074百万円 (8.6%) 25年3月期第3四半期 989百万円 (21.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	87.82	—
25年3月期第3四半期	131.38	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	36,237	9,944	27.1
25年3月期	35,358	9,160	25.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,812百万円 25年3月期 9,059百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	23.00	35.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	23.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	0.6	1,700	△14.2	1,700	△27.7	1,200	△16.0	152.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	7,879,005 株	25年3月期	7,879,005 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	30,159 株	25年3月期	29,909 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	7,849,030 株	25年3月期3Q	7,849,182 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
5. 補足情報	8
受注の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策の効果もあり、円安、株高が進み、景気も回復基調で推移いたしました。世界経済については、米国経済が回復基調にあるものの債務上限問題が未だ解決しておらず、また、欧州や新興国の経済成長鈍化等、依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、太陽光発電、LEDや蓄電装置等の分野では積極的な研究開発が進められておりますが、主要ユーザーである電機業界は、一般的に企業業績が回復してきているものの、設備投資には依然として慎重な姿勢が継続しております。比較的積極的な投資姿勢が見られた自動車業界でも、海外での生産強化が顕著となり、国内での設備投資には慎重な姿勢が見られました。

このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の幅広い営業拠点網を活用して、環境・エネルギー関連市場を中心に積極的なソリューション営業活動を展開いたしました。個別では前年対比で7%程度売上が減少いたしました。

連結では、中国で景気の鈍化傾向が懸念されているものの、販売子会社である電計貿易(上海)有限公司の業績が引き続き好調でした。また、性能試験や安全性試験のアウトソーシングが活発化したため、中国国内で受託試験場を提供している電計科技研發(上海)有限公司の業績も良好に推移いたしました。東南アジアでは、タイの販売子会社での業績が良好に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は48,330百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。損益面では、個別の売上減少の影響で、営業利益は938百万円（前年同四半期比501百万円減）となりました。経常利益は、概ね円安で推移したこともあり、評価分を含めた為替の差損益は238百万円のプラスとなり、1,203百万円（前年同四半期比411百万円減）となりました。四半期純利益は、689百万円（前年同四半期比341百万円減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて879百万円増加し、36,237百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて743百万円増加し、32,997百万円となりました。受取手形及び売掛金が1,925百万円減少しましたが、現金及び預金が1,675百万円、商品及び製品が638百万円、その他が378百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて135百万円増加し、3,240百万円となりました。有形固定資産が合計で80百万円、投資有価証券が時価評価等により60百万円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,475百万円増加し、24,893百万円となりました。支払手形及び買掛金が2,309百万円、未払法人税等が392百万円減少しましたが、短期借入金が4,141百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,379百万円減少し、1,399百万円となりました。繰延税金負債が34百万円増加しましたが、長期借入金が1,419百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて783百万円増加し、9,944百万円となりました。配当金の支払により274百万円減少いたしましたが、四半期純利益689百万円を計上したことにより利益剰余金が414百万円、為替換算調整勘定が253百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、下期も当社を取り巻く経済環境は引き続き厳しいものがあり、急激な円高や株安の発生など不透明な状況が続くと想定されます。現時点では、計画対比で30億円程度売上減少となっておりますが、相応の受注残高を確保していること、消費税増税前の駆け込み需要の発生も見込めることもあり、更なる営業努力を重ね、通期での業績予想は修正せず、計画の達成に向けて取り組んでまいり所存であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮して税金費用を算定しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,829,476	5,505,210
受取手形及び売掛金	25,970,159	24,044,987
商品及び製品	1,520,869	2,159,727
仕掛品	12,120	17,221
原材料及び貯蔵品	46,380	43,234
繰延税金資産	143,621	144,330
その他	758,712	1,136,875
貸倒引当金	△27,849	△54,374
流動資産合計	32,253,490	32,997,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	801,206	833,185
減価償却累計額	△387,399	△408,715
建物及び構築物(純額)	413,806	424,469
車両運搬具	127,152	151,266
減価償却累計額	△72,325	△78,310
車両運搬具(純額)	54,827	72,955
工具、器具及び備品	787,941	860,117
減価償却累計額	△527,393	△573,148
工具、器具及び備品(純額)	260,548	286,968
土地	944,613	971,666
リース資産	12,096	12,096
減価償却累計額	△6,094	△7,360
リース資産(純額)	6,002	4,736
有形固定資産合計	1,679,798	1,760,797
無形固定資産		
その他	145,639	137,905
無形固定資産合計	145,639	137,905
投資その他の資産		
投資有価証券	652,638	713,618
長期貸付金	42,707	32,683
繰延税金資産	11,716	—
その他	662,598	651,926
貸倒引当金	△75,077	△56,538
投資損失引当金	△14,980	—
投資その他の資産合計	1,279,604	1,341,689
固定資産合計	3,105,041	3,240,392
資産合計	35,358,532	36,237,604

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,168,186	9,858,561
短期借入金	9,856,580	13,998,191
リース債務	1,927	1,075
未払法人税等	556,727	164,313
その他	834,929	871,397
流動負債合計	23,418,350	24,893,539
固定負債		
長期借入金	2,746,885	1,327,330
リース債務	5,468	4,840
繰延税金負債	—	34,617
その他	26,885	32,604
固定負債合計	2,779,238	1,399,391
負債合計	26,197,589	26,292,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,333,000	1,333,000
利益剰余金	6,670,519	7,085,133
自己株式	△26,778	△27,013
株主資本合計	9,135,911	9,550,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,487	91,887
為替換算調整勘定	△82,897	170,299
その他の包括利益累計額合計	△76,409	262,186
少数株主持分	101,441	132,197
純資産合計	9,160,943	9,944,673
負債純資産合計	35,358,532	36,237,604

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	50,363,896	48,330,382
売上原価	44,791,526	42,945,964
売上総利益	5,572,369	5,384,417
販売費及び一般管理費	4,132,289	4,446,216
営業利益	1,440,079	938,201
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,753	17,839
仕入割引	59,708	51,202
受取手数料	31,417	—
為替差益	150,180	238,555
受取地代家賃	854	361
その他	20,807	47,665
営業外収益合計	278,721	355,625
営業外費用		
支払利息	97,718	87,615
手形売却損	1,593	1,189
その他	4,133	1,543
営業外費用合計	103,446	90,349
経常利益	1,615,355	1,203,476
特別利益		
固定資産売却益	600	2,942
投資有価証券売却益	—	2,491
特別利益合計	600	5,433
特別損失		
固定資産売却損	6,976	—
固定資産除却損	3,936	5,365
投資有価証券評価損	—	69,978
特別損失合計	10,913	75,343
税金等調整前四半期純利益	1,605,041	1,133,567
法人税等	550,020	407,843
少数株主損益調整前四半期純利益	1,055,021	725,724
少数株主利益	23,825	36,392
四半期純利益	1,031,195	689,331



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,055,021	725,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,741	85,399
為替換算調整勘定	△22,869	263,066
その他の包括利益合計	△65,611	348,466
四半期包括利益	989,410	1,074,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	964,498	1,027,927
少数株主に係る四半期包括利益	24,912	46,262

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## 受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	確定受注残高
26年3月期第3四半期(千円)	48,330,382	54,189,337	11,569,999
25年3月期第3四半期(千円)	50,363,896	53,790,029	10,302,008
増減額(千円)	△2,033,514	399,307	1,267,990
増減率(%)	△4.0	0.7	12.3
25年3月期(千円)	71,587,110	70,422,280	5,711,044

※平成25年12月末現在、上記の確定受注残高とは別に、推定金額356,180千円の価格未確定受注残高があり、確定受注残高11,569,999千円との合計は、11,926,180千円となります。また、前期の第3四半期では、この価格未確定受注残高は、528,563千円であり、確定受注残高10,302,008千円との合計は、10,830,572千円でしたので、対前年同期比で1,095,607千円増加しております。

(注) 価格未確定受注残高とは、単なる引合い材料ではなく、受注自体は決定しているが、価格が未だ最終確定していない受注のことです。この価格未確定受注残高は、価格確定時点で確定受注残高に組み入れられます。